

令和4年1月吉日

山形県理学療法士会各位

一般社団法人山形県理学療法士会  
会 長 岩井 章洋  
学 術 局 長 大原 隆洋  
第30回山形県理学療法学会  
大 会 長 福田 守  
準 備 委 員 長 山本 洋介

### 第30回山形県理学療法学会の開催および演題募集について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より当会の活動に多大なるご協力を賜りまして感謝申し上げます。

さて、第30回山形県理学療法学会を下記により開催いたします。テーマを『実践！シングルケーススタディ～理学療法の質を高めるために～』と題して、特別講演、シンポジウム、シングルケースセミナー（大会長指名講演）、市民公開講座および演題発表等を企画し、盛大な大会になるよう準備を進めております。

つきましては、ご参加いただきたくご案内を申し上げます。

また、別添の募集要項により理学療法および関連分野に関するあらゆる演題を募集いたします。演題募集要項をご確認のうえ、奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。

尚、新型コロナウイルス感染症の感染状況により開催形式がオンラインに変更になる場合がありますのでご了承くださいたく存じます。

皆様の多数のご参加とご発表をお願い申し上げます。

敬具

### 記

大 会 名：第30回山形県理学療法学会  
会 期：令和4年6月18日（土）・19日（日）  
会 場：山形テルサ  
テ ー マ：『実践！シングルケーススタディ～理学療法の質を高めるために～』  
大 会 長：福田 守（山形医療技術専門学校）  
大会参加費：会員 3,000円、学生 1,000円

### <添付文書>

- ・第30回山形県理学療法学会趣意書
- ・第30回山形県理学療法学会演題募集要項

## 第 30 回山形県理学療法学会学術大会趣意書

### 『実践！シングルケーススタディ～理学療法の質を高めるために～』

第 30 回山形県理学療法学会学術大会長  
福田 守

社会の理学療法士に対する需要は増えてきており、活躍する場も拡大してきております。それに伴い、理学療法士の数も急増し、この 20 年で 7 倍以上になっています。しかしながら、世間では以前よりも理学療法の質の低下が指摘されており、セラピスト間の能力の差が生じてきていると感じます。この理由は様々考えられますが、その一つとして、卒後教育の難しさが挙げられます。卒後教育については、日本理学療法士協会は 2022 年より新生涯学習制度を運用する予定であり、目的としては多様な障害像に対応する能力を有する「ジェネラリスト」の育成を行うこととしています。その教育課程をより充実したものにするためには、当会レベルではよりマクロな部分として、一症例ごとに対象者に向き合っている理学療法士を支援していく必要があります。

それでは、我々理学療法士は、どこまで、対象者に真摯に向き合い、対象者の笑顔を引き出し、対象者に感動を与えることができているのでしょうか。これは新人のみならず、中堅・ベテランにも当てはまる共通の課題だと考えます。

まず、理学療法の土台となるのは、対象者との関わりの中で最適な治療を展開し、結果を出すことだと考えます。理学療法プロセスは、情報の活用の仕方や再評価、治療の変更のタイミングなど試行錯誤しながら行われるべきであり、ルーティーンワークにならない個別性のある取り組みが必要です。そのため、個々の理学療法の質を向上させるためには、理学療法プロセスのどの部分で躓いているのかを明確にする必要があります。その手段の一つとして、「シングルケーススタディ」があります。シングルケーススタディを通して自らの評価、治療の効果を検証し日々の業務に活かす。その繰り返して理学療法の技術が向上し患者への貢献につながると考えます。そのため、シングルケーススタディの必要性和重要性を再確認することがさらなる質の向上を図るための第一歩になると思います。

これらのことより、本学術大会のテーマを「実践！シングルケーススタディ～理学療法の質を高めるために～」とし、対象者に合った理学療法の提供の仕方について再確認し様々な知見を学ぶ機会にしたいと考えております。

特別講演では、山形県立保健医療大学の加藤浩先生より理学療法診断に必要なエビデンスの活用方法やケーススタディの思考過程についてご講演いただきます。また、シンポジウムでは、急性期、回復期、維持期の職域で勤務している先生方をお招きいたします。それぞれの職域ごとにご講演いただき、臨床での考え方の構築を図りたいと思います。また、シングルケースセミナー（大会長指名講演）として、運動器、神経、内部障害、予防領域におけるシングルケースの考え方を県内の理学療法士の先生からご講演いただきます。市民公開講座では山形県立保健医療大学の村成幸先生より、「肩の痛み、スポーツ外傷」について講演していただきます。

本学会が有意義な時間となり実り多い学会となることを願い、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 第 30 回山形県理学療法学会学術大会演題募集要項

### 【応募資格】

1. 筆頭演者は、一般社団法人山形県理学療法士会（以下、当会）の会員の方に限ります。
2. 会員でない方は、演題応募までに会員登録手続きを行ってください。

### 【応募方法】

1. 当会ホームページ「抄録サンプル」をダウンロードしていただき、抄録を作成してください。
2. 下記応募先のメールアドレスまで、抄録を添付し演題の登録をお願いします。
3. 電子メールの件名は、『第 30 回山形県理学療法学会学術大会演題申込み』とし、電子メール本文には以下の項目を明記してください。
  - ① 筆頭演者氏名
  - ② 日本理学療法士協会会員番号
  - ③ 所属施設（自宅会員の場合は自宅）
  - ④ 所属施設住所（自宅会員は住所）
  - ⑤ 連絡先電話番号
  - ⑥ 連絡先電子メールアドレス
  - ⑦ 発表タイトル
  - ⑧ 発表形式（口述、ポスター一般、ポスター新人症例発表から一つを選択）
4. 筆頭演者本人のメールアドレスで登録をお願いします。尚、こちらから添付ファイルをお送りすることもありますので、携帯電話のメールアドレスでの登録はできません。
5. 応募先：yamagata\_gakkai30@yahoo.co.jp

### 【登録期間】

令和 4 年 1 月 25 日（火）～令和 4 年 2 月 22 日（火）

### 【発表形式】

1. 発表形式は口述発表およびポスター発表です。  
演題応募の際に、口述発表またはポスター発表の希望をお知らせください。
2. 本学術大会では、理学療法士資格取得後 3 年以下もしくは新人教育プログラム未修了者の会員を対象に、ポスター新人症例発表のセッションを設けます。
3. 筆頭演者としての発表は 1 人 1 演題でお願いします。
4. プログラム編成の都合上、希望した発表形式を変更していただく場合がありますので、予めご了承ください。
5. 発表時間、会場に用意する発表用 PC、ポスター掲示板のサイズ等の機材詳細は、プログラム・抄録集、当会ホームページおよび FAX にて後日お知らせします。

### 【演題応募に関する注意点】

1. 「ヘルシンキ宣言」または「臨床研究に関する指針」などの倫理的問題について演者の責任で遵守されるようお願いします。
2. プライバシーや人体に影響を与える内容に関しては、対象者に説明と同意を得たことを本文中に必ず明記してください。※可能な限り文書で同意を得ることが好ましい。

3. 演者の所属する機関の倫理委員会で承認された研究である場合は、その旨を抄録中に記載してください。
4. 倫理的に不適切な内容の演題については、学術大会部で協議し、修正をお願いするか不採用となる場合があります。
5. 応募された演題と学会当日の発表内容が大幅に異なることのないようにしてください。
6. 内容の類似した複数演題および他学会や雑誌等で発表済みの演題応募はご遠慮ください。
7. 第30回山形県理学療法学会では、利益相反（COI）の有無に関わらず、発表スライドまたはポスターにてCOIの開示をお願いします。COIについての抄録への記載は不要ですが、申告すべき事項や条件については、演題登録前に必ず確認してください。申告すべき事項と条件は日本理学療法士学会の基準に準じます。  
【 [http://www.japanpt.or.jp/upload/jspt/obj/files/shinsa/jspt\\_coi.pdf](http://www.japanpt.or.jp/upload/jspt/obj/files/shinsa/jspt_coi.pdf) 】

【抄録について】 ※当会ホームページから抄録サンプルをダウンロードしてご使用ください。

1. レイアウトは2段組みとし、余白は上下・左右とも20mmとしてください。英数字は半角としてください。
2. 演題番号は受付後、こちらで記入しますので入力しないでください。
3. タイトルは日本語用フォントをMSゴシック、英数字用のフォントはCenturyを使用し、フォントサイズを10ptとし、太字としてください。
4. 氏名・所属・キーワード・本文は日本語用フォントをMS明朝、英数字用のフォントはCenturyを使用し、フォントサイズを8.5ptとしてください。
5. 所属施設名は省略形を用いないもっとも短い表記を心がけてください。また、可能な限り法人名ならびに部署名を省略いただくとともに、同部署から複数の演題を登録する場合は、同一の施設名称に統一してください。
6. キーワードは標準的な用語で単語一語とし、カンマ（,）区切りで3個以内を記載してください。
7. 本文は、文字数を日本語全角換算（半角英数字は2文字で1文字）で1,500字以内とし、【はじめに・目的】・【対象及び方法】・【説明と同意】・【結果】・【考察】・【まとめ】などの小見出しを必ずつけてください。小見出しも文字数に換算されます。【対象及び方法】…症例発表の場合は、【症例紹介】、【初期評価】と変更していただいても結構です。また、理学療法プロセスにしたがって、【問題点】、【目標設定】、【治療】、【経過】を追加していただいても構いません。  
【説明と同意】…対象者に説明と同意を得た場合はその旨を本文中に必ず明記してください。倫理委員会の承認がある場合は、抄録中に記載してください。例：〇〇大学倫理委員会の承認を得た（承認番号：〇〇〇番） 症例発表の場合は、【症例紹介】の次に記載してください。
8. 本文の行間は最小値とし、2段組みの1段分の範囲に納まるようにしてください。
9. 本文は、可能な限り文章表現での記載を心がけてください。
10. 句読点は「、。」ではなく「, .」を使用してください。
11. 抄録に図表は使用できません。また、参考文献の記載の必要はありません。
12. 装飾文字の使用は次の5種類（太文字、イタリック文字、アンダーライン、上付き文字、下付き文字）のみとしてください。
13. 文字種は入力できているものは使用可能です。

【演題の採択について】

1. 演題を応募していただいた後、学術大会部より受付完了の通知を連絡します。  
受付完了後は抄録の修正はできませんので、予めご了承ください。
2. 学術大会部で校閲後、演題の採否を決定します。
3. 演題採択結果は応募していただいたメールアドレスに後日連絡します。  
なお、採択後は取り消しができませんのでご了承ください。

【個人情報保護について】

1. 本学会の演題登録の際にお預かりいたしました「氏名」、「連絡先」等の個人情報は、学術大会部よりお問い合わせや採否・発表通知に使用します。「演者名」、「所属」、また、「演題名」、「抄録本文」は、プログラム・抄録集に掲載することを目的として利用します。他の目的には使用しません。

数多くの応募をお待ちしております。

なお、不明な点がございましたら下記までお尋ねください。

応 募 先 ; 〒994-0024 山形県天童市鎌田 1 丁目 7-7-1  
天童温泉篠田病院  
学術大会部 宮本 晴菜  
TEL : 023-653-5711 FAX : 023-653-1327  
E-mail : yamagata\_gakkai30@yahoo.co.jp

問い合わせ ; 〒990-0834 山形市清住町 2-3-51  
山形徳洲会病院 リハビリテーション科  
準備委員長 山本 洋介  
TEL : 023-647-3434 FAX : 023-647-3400  
Email : yrc-yamayou@kyf.biglobe.ne.jp